

次世代育成支援・子育て支援センター

森のおたより



平成17年 5月号

新緑の美しい季節になりました。「ふれあいの森」も静かなスタートを切りました。今年度は毎日支援センターを開放し、新しい方との出会いや昨年から来園して頂いている方との益々の信頼関係を深めながら、楽しく子育てのできるようなお手伝いをしていきたいと思ひます。春風を受け元気いっぱい泳ぐこいのぼりのように元気に戸外遊びを楽しんでください。

スケジュール予定



月	火	水	木	金
2	3	4	5	6
	憲法記念日 休園	国民の休日 休園	こどもの日 休園	全年齢児 自由遊び
9	10	11	12	13
0.1歳児 自由遊び	ふれあいの森 お休み	全年齢児 なかよく お散歩	全年齢児 自由遊び	2.3歳児 自由遊び
16	17	18	19	20
0.1歳児 自由遊び	全年齢児 自由遊び	全年齢児 自然散策	全年齢児 自由遊び	2.3歳児 自由遊び
23	24	25	26	27
0.1歳児 自由遊び	全年齢児 自由遊び	全年齢児 親子リズム 体操	全年齢児 自由遊び	全年齢児 昆虫教室 群馬昆虫の森
30	31			
0.1歳児 自由遊び	全年齢児 自由遊び			

※今年度は、毎日「ふれあいの森」を行っています。来園の際には、支援センターで受付を行い、室内でも園庭でも自由に遊んでいただけます。

「ふれあいの森」参加者の声から

四月から一歳の息子と「ふれあいの森」に参加しています。同時に三歳の娘の幼稚園生活がスタートしました。

初めての幼稚園なのでとても心配でしたが、息子を「ふれあいの森」で遊ばせると、園庭や教室で楽しそうに遊んでいる娘の姿を発見する事が出来ました。すごく嬉しくて、胸がいっぱいになりました。そして、とても安心しました。それから、「ふれあいの森」に参加する日も増えて、今では息子を遊ばせながら『娘探し』を楽しんでいます。
匿名希望

桜の花が満開の四月、我が家の長男がつくんは「ふれあいの森」を飛び立つてすぎの子幼稚園に入園しました。制服姿が眩しく、思わず涙が溢れました。

思い起こせば、昨年十月胸に不安と期待を抱きながら、「ふれあいの森」を訪れました。でも、いつも真理子先生や井口先生が親身になって、相談に乗ってくださったり、優しい言葉を掛けてくださったりして、不安な事も一瞬のうちで消えるほどでした。

子供達も元気に園庭を走り回ったり、砂場で泥だらけになったりして、とても楽しそうでした。お友達もできました。

そして今、次男がいちゃんと一緒にお部屋の窓からお兄ちゃんの元気な姿を見つめています。泣いたり笑ったり親も「ふれあいの森」で、子供と一緒に日々成長しているような気がします。

これから一年、がいちゃんとの楽しい思い出を作りたいと思ひます。
ペンネーム がっくんとかいちゃんママ



自然散策

5月18日(水)は“オオムラサキの会”会長の阿部勝次先生の案内で自然豊かな園周辺の自然散策です。「えっ、こんな所にこんな虫が?!」と沢山の発見が出来る事間違いなし。支援センターで受付後、皆で気持ちの良い戸外を歩きましょう。図鑑やカメラなどもあるといいですよ。



親子リズム体操

5月25日(水)の「ふれあいの森」は、スポーツプログラマーの石原良江先生の御指導による親子リズム体操です。親子で充分関わりながら気持ちの良い汗を流しませんか?当日は運動のできる服装とタオルを使用しますので持参して下さい。

昆虫教室 群馬昆虫の森

5月27日(金)の「ふれあいの森」は、親子で「昆虫の森」の散策です。

- ・集合時間 : 群馬昆虫の森 北側駐車場
- ・集合時間 : 午前10時 受付
- ・解着時間 : 午前11時30分



当日は現地にて集合・解着とし、受付後、専門の先生の案内による親子散策、または自由散策。図鑑や水筒を持って、みずみずしい若葉や昆虫との出会いを楽しんでください。この日は園児たちも散策をしています。活動の邪魔とならないように配慮をお願いします。



子育てアドバイス

【寝る子は育つ】



“早起き脳”が子どもを伸ばすって知ってますか?生活リズムの乱れは大丈夫?大人のペースで引き回したり、真夜中まで起きていたり外出したり(夜中にコンビ二に子連れの親子の姿も).....

これは、脳の発達に大きな影響を与えます。生後四ヶ月で赤ちゃんの脳は昼夜の区別をつけ、睡眠中に成長ホルモンを集中的に分泌するようになります。「寝る子は育つ」のです。ところが、2000年に日本小児科保健協会が行った調査によると、乳児の50%以上が、夜10時過ぎに寝ています。これでは朝ボーンと登園するのがあたりまえ、午睡から目覚めぬのがあたりまえ。

「でもなかなか寝ないの...」ちょっと待って!乳児は「寝る」のではなく「寝かしつける」ものです。ねがシツケる、そう、シツケはここから始まります。

眠りの見直しはまず朝の光、そして昼間の種加の見直しから始めてください。

育児にちょっと疲れたら... .. ころころにティータイム

笑顔



文: 柿田ゆかり

子どもが花のように にっこりと笑っても
まだ、ほんのつぼみ。
お母さんの笑顔は 決してかなわない!

けれど、子どもの笑顔は みんな口まわられて
お母さんの笑顔は 当たり前のように
そこらじゅうに溢れている 雑草のように扱われる。
それどころか 忙しくて笑顔を忘れてしまうと
責められたいもする。

人はときどき、笑顔を忘れる。
そんなときお母さんに
溢れそうになっている。
本当に笑うために 私みづも
かなしい本気で泣くことがある。



子育て支援センター(おおぞら保育園 二階)

「ふれあいの森」

群馬県勢多郡新里村関548-4

TEL 0277-74-0334

0277-74-6656

FAX 0277-74-6685

担当者 小林真理子、井口由美